



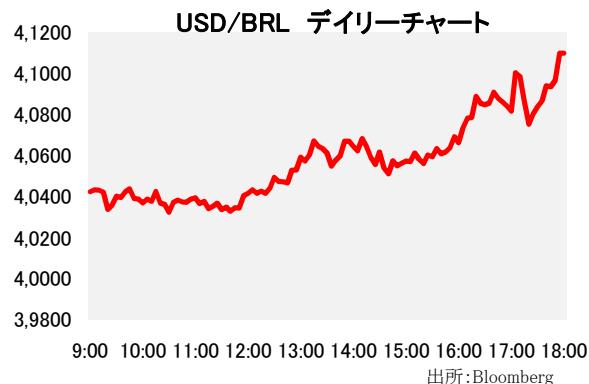
1. マーケット・レート

			1月20日	1月21日	1月22日	1月26日	1月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4,0970	4,1550	4,0930	4,0510	4,1090	+0,0580
	BRL/JPY	Spot	28,50	28,27	29,01	29,23	28,86	-0,37
	EUR/USD	Spot	1,0894	1,0878	1,0791	1,0853	1,0910	+0,0057
	USD/JPY	Spot	116,76	117,48	118,75	118,43	118,63	+0,20
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	14,874 15,264	14,555 14,945	14,579 14,933	14,507 14,767	14,516 14,808	+0,009 +0,040
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3,804 4,550	3,640 4,392	3,574 4,311	3,564 4,291	3,503 4,311	-0,061 +0,020
株式	Bovespa指數		37.645	37.717	38.031	37.497	38.376	879
CDS	CDS Brazil 5y		499,70	494,82	482,64	480,19	473,09	-7,10
商品	CRB指數		156,318	159,140	163,803	162,679	164,180	+1,50

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

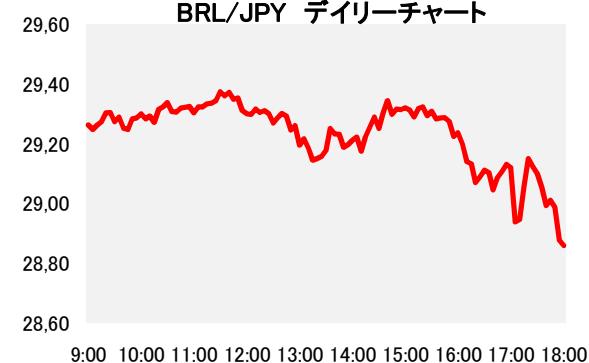
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	67.9	65.4
個人ローン・デフォルト率	--	6.1%	6.0%
ローン残高(前月比)	--	1.3%	0.6%
融資残高	--	3217b	3175b
(米)MBA住宅ローン申請指數	--	8.8%	9.0%
(米)新築住宅販売件数	500k	544k	491k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	2.0%	10.8%	1.9%
(米)FOMC政策金利(上限)	0.50%	0.50%	0.50%



3. 要人コメント

バルボーザ伯財務相	経済成長を促進するため、合計50億レアル相当のクレジット拡大を計画しており、近日中に発表する
-----------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは4.0520で寄り付いた。本日は海外市場では中国の昨年12月の工業利益が減少したことが明らかになったことから景気減速が深刻化しているとの懸念が広まった。その結果、上海総合指数が下落、再び約1年1ヶ月振りの安値となった。
- レアルは寄り付き後、大口の資金流入の噂が聞かれるリスクオフモードに反する格好で底堅く推移し、正午前には本日の高値となる4.0310を付けた。しかし午後に入ると、4.09台前半まで売り戻され、引け間際に米FOMC定例会合後の声明から米経済の景気減速懸念を受けて、リスクオフモードの動きが強まり、レアルは本日の安値となる4.1100まで続落した。レアルは結局同4.1090でクローズし、対ドルで他のエマージング通貨と比較して大きく下落した。
- WTI先物はクッシング在庫減少が好感されて大幅続伸し、一時1バレル32台後半を回復した。国内ではボベスパ指数がエネルギー関連銘柄の上昇を受けて、前日比2%弱まで反発した。
- 米FOMC定例会合後の声明でフェデラルファンド金利誘導目標のレンジを0.25–0.5%に据え置くと発表された。世界的な経済の動向を重視する姿勢が示され、米経済が昨年末に減速したことを受けた今後の利上げは序々に実施されると表明された。